

# 双葉町 社協だより

“社協は社会福祉協議会の略称です”

平成24年1月1日発行  
新春号

社会福祉法人  
双葉町社会福祉協議会

〒347-0105 埼玉県加須市騎西598-1  
(旧県立騎西高校内)

TEL (0480) 70-0057

FAX (0480) 70-0058



## 笑顔で予防運動教室

埼玉接骨師会のボランティアの皆さんによるセラバンド体操 ～旧騎西高校にて

介護予防事業は、高齢になってからも介護状態にならないように、自らが健康づくり活動を行うことにより、健やかで活力ある自立した生活を送ることを目的としております。この避難所生活においては特に大きな役割を担っていると

現在、騎西避難所では、地域のボランティアや行政の協力を得ながら、デイサービス・訪問入浴等の介護事業や、地域包括支援センターの相談支援事業、健康体操やここにサロンなどの介護予防事業を実施しております。

震災後、双葉町社会福祉協議会は町機能とともに移動を続け、4月から埼玉県加須市に拠点を設置いたしました。避難当初から、行く先々で多くの皆様からご協力をいただき活動を続けて参りました。

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。長期にわたる避難生活のなか、慣れない土地で様々な思いをいだきながら新たな年をお迎えのことと思えます。

町民の皆様にとりまして、幸ある一年となりますようご祈念申し上げます。ごあいさつと致します。

避難先での不自由な生活に加え、先が見えない不安な日々が続いておりますが、少しでも笑顔の見える健康で明るい生活が送れるよう、役職員一丸となって努力して参りますので、皆様におかれましては、今後とも温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

また、福島県内には生活支援相談員を配置し、行政や民生委員等の関係機関と連携をとりながら、仮設住宅や民間借り上げ住宅等を訪問し、相談支援活動を行っております。いわき市南台の仮設住宅敷地内にはサポートセンターが建設され、開所を間近に控えております。今後は、ここを拠点とする幅広い支援活動が行えるものと考えております。

思っております。今後も町民の皆様への健康維持・増進のため、活動範囲を拡大し積極的に実施して参ります。

## 年頭のあいさつ

社会福祉法人 双葉町社会福祉協議会

会長 井戸川 克 隆



# 平成22年度 決算

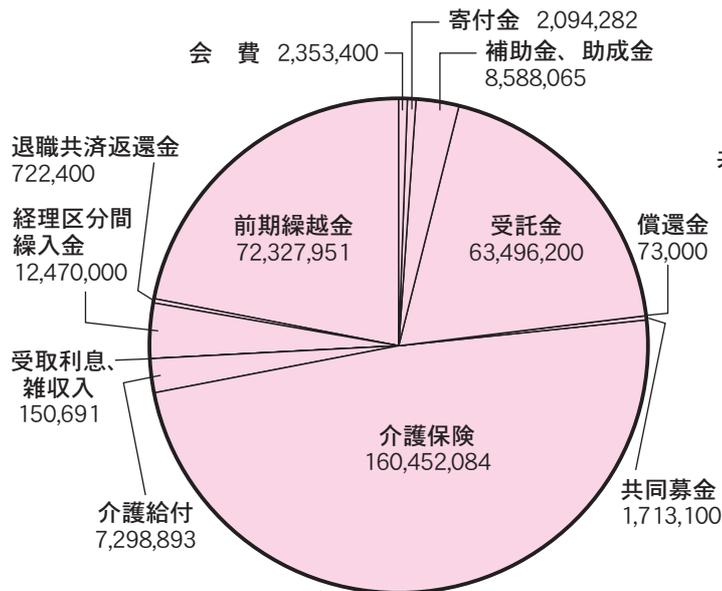
[単位：円]

収入 331,740,066

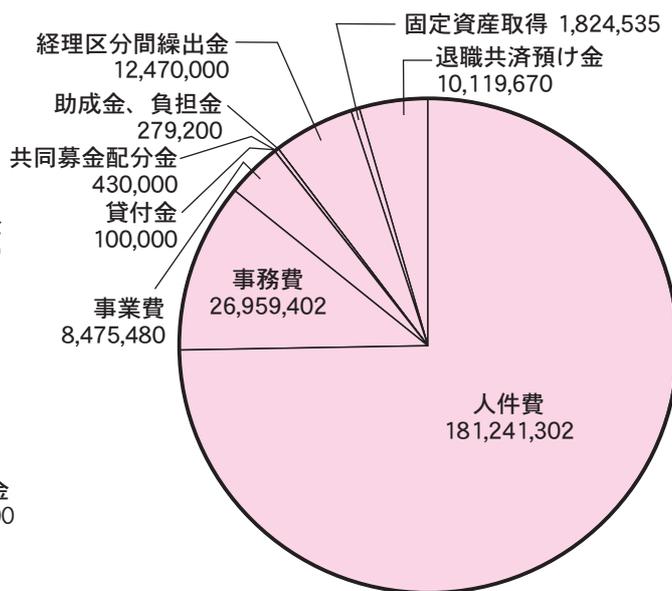
支出 241,899,589

収支差額 89,840,477

## 収入



## 支出



## 平成22年度 事業報告

1. 理事会、評議員会、会計監査の開催
2. 地区連絡委員会の開催
3. 各種募金運動の実施
4. 高齢者生活支援・介護予防事業 (4月～2月)
5. 障がい者居宅介護サービス
6. 身体障がい者等在宅福祉事業
7. 地域包括支援センター運営事業
8. 介護保険事業
9. 民生事業
10. 広報啓発事業
11. ボランティア活動推進事業
12. 苦情処理委員会の開催
13. 福祉団体等への育成援助
14. その他の事業

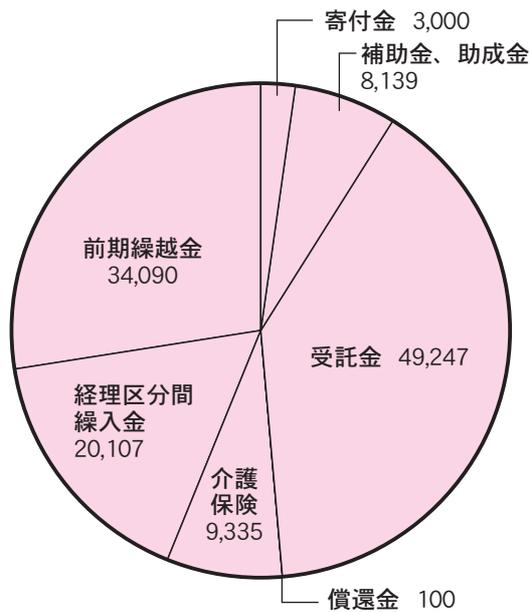


# 平成23年度 予算

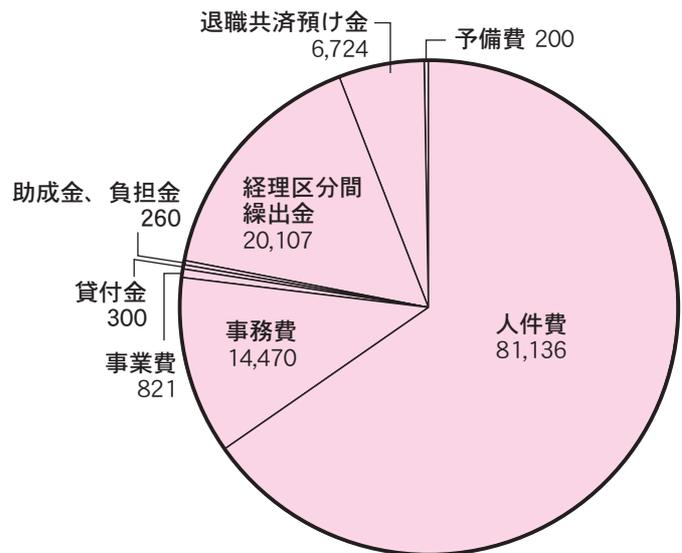
[単位：千円]

収支総額 124,018

## 収入



## 支出



# 平成23年度 事業計画

### 1. 基本方針

東日本大震災により、避難生活を余儀なくされた双葉町民の福祉課題やニーズに対応するための相談支援及び在宅サービスを実施し、また、避難所内において、高齢者の心身機能低下を予防し、自立した生活が維持できるよう介護予防事業を実施する。

### 2. 重点目標

- (1) 相談支援機能の充実  
地域包括支援センター、居宅介護支援事業の運営強化
- (2) 関係機関との協働  
行政、ボランティア、福祉サービス機関、医療機関等
- (3) 高齢者の心身機能低下の予防  
介護予防事業の実施
- (4) 在宅福祉サービスの充実

### 3. 実施事項

- (1) 組織の強化
  - ① 理事会、評議員会の開催
  - ② 会計監査の実施
  - ③ 関係機関団体との連絡調整

- (2) 地域福祉サービスの充実
  - ① 介護保険サービス事業
  - ② 障がい福祉サービス事業
  - ③ 町受託事業
  - ④ 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）
- (3) 福祉ネットワークの推進
  - ① 行政、福祉関係専門機関、医療機関との連絡・調整
  - ② 各福祉団体との連携
  - ③ 介護保険サービス事業所との連携
- (4) ボランティア活動
  - ① ボランティア活動の受付、活動紹介
  - ② ボランティア保険加入受付
- (5) 福祉資金貸付事業の推進
  - ① 生活援助資金貸付事業
  - ② 福島県社会福祉協議会生活福祉資金貸付事業受託
- (6) 地域包括支援センターの受託運営
  - ① 高齢者の総合相談、実態把握、サービス調整、虐待防止等権利擁護
  - ② 医療、福祉関係機関との連携
  - ③ 介護予防ケアマネジメント（介護予防対象者の把握及びケアプラン作成、要支援認定者のケアプラン作成）

# 介護予防事業所 「いきいきサポートセンター」開設!!

平成23年4月



平成23年4月、概ね65歳以上の方を対象に、心身の衰えを防ぐことを目的に「介護予防事業所」（いきいきサポートセンター）を開設しました。埼玉県加須市の旧騎西高校内（陶芸教室）において、「にこにこサロン」の愛称でスタートし、福島県内の仮設住宅でも開催しています。

## 「いきいきサポートセンター」の事業

### ＊にこにこサロン

#### 埼玉県加須市

月・水・金の午前の部10:00～11:30と午後の部14:00～15:30に分け開催

曜日	月	水	金
午前	*折り紙 *歌・ゲーム	*脳トレ *歌・ゲーム	*塗り絵 *歌・ゲーム
午後	*シルバーリハビリ体操 *歌・ゲーム	*にこにこ体操 *歌・ゲーム	*予防運動教室(隔週) *にこにこ体操(隔週) *歌・ゲーム

### ＊にこにこ体操

月～金曜日の朝9:30～50に旧騎西高校昇降口で、ラジオ体操の後、手足・首・腰などのストレッチ体操を中心に行っています。



### 仮設住宅

12月初旬に、いわき市の仮設住宅の集会所で初めて「にこにこサロン」を開催。にこにこ体操（ラジオ体操含）・折り紙・歌・茶話会など行い、近所の知らない人同士が交流する機会を得て喜んでいただきました。白河・郡山・福島の仮設においても順次開催しています。皆さん！お誘い合わせのうえ、是非ご参加ください。

## ボランティアさんの活動

### ＊筋トレ体操

埼玉県加須市の旧騎西高校で活動しているリハビリ班の方々に朝の「にこにこ体操」のノウハウやCD・セラバンドを提供していた他、「にこにこサロン」の筋トレ体操も指導をいただきました。



## 元気アップ教室

埼玉県飯能市福祉部介護福祉課及び埼玉県東部中央福祉事務所の協力により、5月と6月に「元気アップ教室」を開催。ボールやチューブを使った筋トレを実施しました。飯能市の介護予防事業は、埼玉県内においてトップレベルの参加率を誇っています。



## はつらつ（口腔ケア）教室

6月と7月の水曜日に「はつらつ教室」を開催しました。埼玉県歯科衛生士会所属の歯科衛生士さんが、ボランティアで来て下さり、口腔ケアに関するお話やブラッシング及びフロッシング（歯間清掃）など、参加者一人ひとり丁寧にご指導いただきました。



## シルバーリハビリ教室

茨城県北相馬郡利根町シルバーリハビリ体操指導士の皆さんによる体操教室を7月から実施しています。

この体操指導士は、茨城県内の介護予防事業推進のために、概ね60歳以上の茨城県民を対象に養成され、各地域で活動している方々です。狭い場所でも手軽に行えるのが特徴です。



## 予防運動教室

埼玉県接骨師会所属の接骨師の先生のボランティアによる予防運動教室を実施しています。

ストレッチ体操に始まり、セラバンドを使った筋力トレーニングまで行っています。



## 双葉町地域包括支援センターより

介護や福祉に関するご相談をお受けします。  
今回の避難により、どこに相談をしたらよいかわからないという方も多いことと思います。  
なんでもお気軽にご連絡ください。〔担当：横山・渡辺〕

お問い合わせは

☎ 0480-70-0057

（午前8時30分～午後5時15分）

※上記以外の時間帯は ☎ 080-5730-1168 まで



# デイサービスセンター in 騎西

埼玉県加須市（旧騎西高校）に拠点に移り、職員一同一日も早くデイサービスを再開したいとの思いで準備してきました。そして4月12日、利用者様9名をお迎えし、避難所内の陶芸教室で開所することができました。元気に利用された皆さんの笑顔に私たち職員も安堵しました。



## 春 爛漫 4月

避難所近くの玉敷神社でお花見です。  
やっぱり春は桜ですね～☺

## 夏 真っ盛り 8月

☺ やっと一息つけたかな ☺

- 射的
- 金魚すくい
- スイカ割り
- 盆踊り

騎西の夏は  
暑いよ～✌



## 秋 満喫 10月

### スポーツの秋



運動会  
～宝拾い～

☺ みんなの一番の  
宝物はなんでしょうか

### 芸術の秋



制作 ☺ 押し花で世界に一つ  
だけのマイバック

### 食欲の秋



騎西散策 ☺ みんなで食べるお昼は  
青空レストラン

# こんにちは 生活支援 相談員です!

- いわき地区 ● .....  
高野 陽子 (主任相談員)  
新川 安子
- 福島地区 ● .....  
林 利久・石川 若子
- 郡山地区 ● .....  
吉田夕美子・木村 美子 (12月1日就任)  
渡辺 泰男 (12月15日退職)
- 白河地区 ● .....  
芹川 勝利・賀村 恭子



福島県内の仮設住宅や借り上げ住宅等にお住まいの皆様へ定期的に訪問させていただき、生活の困りごとや不安なことを解消できるようお手伝いさせていただきます。

町民の皆さんにとって、顔を見るとホッと安心できる存在になれるよう、これからも笑顔をお届けしますのでよろしくお願ひします!

## 双葉町民生児童委員協議会

昨年11月に震災後約8カ月ぶりに委員が集まり、第1回定例会を開催し、町民の方々への今後の支援について話し合いました。

この避難生活では、皆さんそれぞれに複雑な問題や悩みなどを抱えておられることと思います。そのような皆さんの心配ごとが早期に解決できるよう、他職種と連携しながら支援活動を行なっていきますのでよろしくお願いいたします。

### 福島県内等避難地区別担当民生委員

- 郡山地区 ● .....  
羽根田 信・木幡千賀子
- 白河地区 ● .....  
新工 澄子・天野 正衛  
紺野アイ子
- 福島地区 ● .....  
吉岡 安子・高野 光夫  
(いわき兼務)
- いわき地区 ● .....  
木幡ミネ子・荒 清枝  
大橋 正子
- 埼玉県加須地区 ● .....  
石橋 秋代



活動の様子

白河市仮設住宅にラーメン提供のボランティアがあり、町民の皆さんとの顔合わせを兼ねてお手伝いをしました。

# 老人クラブ連合会

震災後、諸般の事情により活動を休止していましたが、少しずつ機能を取り戻し、役員を中心に活動を再開することができました。昨年11月から12月に東日本大震災被災者応援事業「元気袋」の贈呈を行なうため、福島県内の各仮設住宅へ友愛訪問活動を実施しました。

※「元気袋」とは、全国の老人クラブの会員の皆さんが、声を掛け合って物資を集め、支援の気持ちを込めて袋に詰めたものです。

11/9

福島地区



11/17

郡山地区



11/25

白河地区



今回は65歳以上の高齢者のいる仮設住宅を訪問し、励ましの声をかけながら元気袋をお渡ししました。久しぶりの再会に、皆さん本当に喜ばれ、なかには懐かしい顔に涙する方もいらっしゃいました。

12/6

いわき地区



## 埼玉県加須での活動

騎西でも元気に活動しています！



伊澤女性部長

江尻教育長

女性部  
キーホルダー作り

交通安全の願いを込めて騎西にいる子供たちにプレゼントしました。



布ぞうり作り

全国に避難されている会員の皆さんとの再会を心から願っています。これからも復興を目指して活動しますので、よろしくお願いいたします。